

投資信託ご購入の際の注意事項

- お申込の際には、最新の投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧いただき商品内容・リスクをご確認ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、当金庫の各営業店にご用意しています。
 - 投資信託は、金融機関の預金とは異なり、元本保証されていません。また、分配金の支払い、利回りについても保証されていません。
 - 投資信託は、預金保険の対象ではありません。
 - 当金庫で取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
 - 投資した資産の減少を含むリスクは、購入者であるお客様の負担になります。
 - 投資信託は、組入れ有価証券(株式・債券等)等の値動きによるリスク(価格変動リスク)、組入れ有価証券(株式・債券等)等の発行者の信用状態の悪化によるリスク(信用リスク)、国の財務状況等の変化等によるリスク(カントリーリスク)、外貨建て資産に投資するものは、通貨の価格変動リスク(為替変動リスク)、市場の動向や取引量等の状況によって不利な価格で取引を余儀なくされるリスク(流動性リスク)等により投資元本を下回ることがあります。
 - ご購入または換金時などに手数料がかかるものや、信託財産留保額が控除されるものがあります。また、運用中は信託報酬などの諸費用が信託財産から支払われます。
 - 当金庫は投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用等は運用会社が行ない、信託財産の保管・管理・計算等は受託銀行が行ないます。
- 以上の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身でお決めいただきますようお願い申し上げます。

非課税口座に関するご留意点

- 非課税口座は、すべての金融機関を通じて、同一年において1人につき1口座しか開設できません(金融機関を変更した場合を除く)。なお、所定の手続の下で、金融機関の変更が可能ですが、金融機関の変更を行い、複数の金融機関で非課税口座を開設した場合でも、各年において1つの金融機関の非課税口座でしか公募株式投資信託等を購入することができません。また、非課税口座内の公募株式投資信託等を変更後の金融機関に移管することもできません。なお、金融機関を変更しようとする年に、変更前金融機関のNISA口座で、既に公募株式投資信託等を購入していた場合、その年は金融機関を変更することはできません。
- 金融機関によって、取り扱うことのできる金融商品の種類およびラインアップは異なります。当金庫では、税法上の公募株式投資信託のみ取り扱っています。2024年以降の新しいNISAにおいては、つみたて投資枠の投資対象商品はつみたてNISAと同じですが、成長投資枠の投資対象商品は一般NISAと異なりますのでご注意ください。
- 非課税口座には年間投資枠が設定されており、一旦利用すると、換金しても年間投資枠の再利用はできません。また、年間投資枠の残額は翌年以降へ繰り越すことはできません。そのため、短期間での売買(乗換え)を前提とした商品には適さず、中長期的な保有を前提とした投資が望ましいと考えられます。2024年以降の新しいNISAにおいては、非課税保有限度額の再利用はできますが、同年中における年間投資枠の再利用はこれまでと同じくできませんのでご注意ください。
- 非課税口座における配当所得および譲渡所得等は、収益の額にかかわらず全額非課税となりますが、損失は税務上ないものとされ、特定口座や一般口座で保有する他の公募株式投資信託等の配当所得および譲渡所得との通算はできず、当該損失の繰越控除もできません。
- 投資信託における分配金のうち元本払戻金(特別分配金)は、そもそも非課税であり、制度上のメリットを享受できません。また、当該分配金の再投資を行う場合には、年間投資枠が費消されます。
- 2023年までに、NISA制度を利用して非課税投資された公募株式投資信託等の非課税保有期間終了時に、NISA口座内でお客様が保有される公募株式投資信託等は、特定口座等の課税口座に時価で移管されます。
- 税金に関するご相談については、専門の税理士等にご相談ください。
- このご案内は、作成時点における法令その他の情報に基づき作成しており、今後の改正等により、取扱が変更となる可能性があります。

津山信用金庫

投資信託 ラインアップ

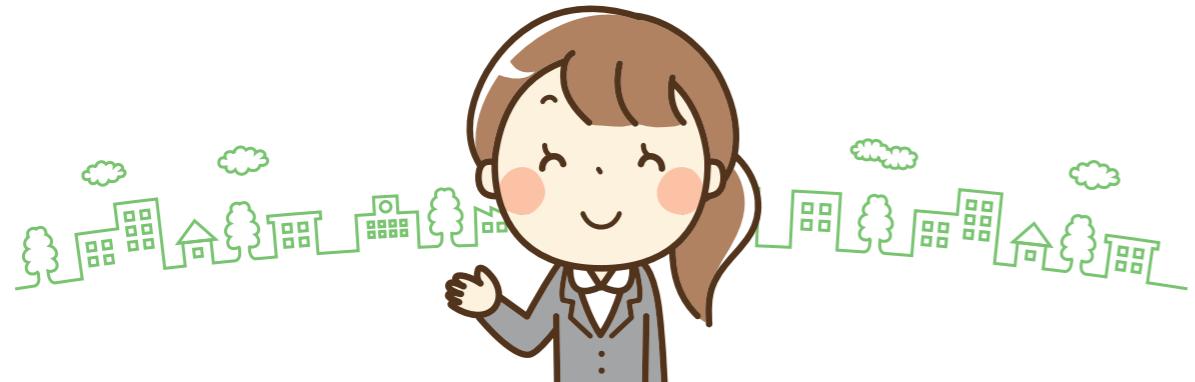
Let's start
an investment trust
with Tsuyama Shinkin Bank
for our future.



作州地域のパートナー・よろず相談信用金庫
津山信用金庫

商号等 津山信用金庫 登録金融機関 中国財務局長(登金)第32号

ご存じですか? NISA制度拡充および恒久化



2024年1月に施行された改正租税特別措置法において、
NISA制度の恒久化、非課税投資枠の拡大、非課税保有期間の無期限化などの改正がされ、
NISAの利便性が向上しています。

2024年からNISA制度が新しくなりました!

2024年からのNISA		
	つみたて投資枠 <small>(併用可)</small>	成長投資枠
年間投資枠	120万円	240万円
非課税保有期間	無期限	
非課税保有限度額	1,800万円 ※簿価残高方式で管理(枠の再利用が可能) 1,200万円(内数)	
口座開設期間	期限の定めなし(いつでも自由に開設可能)	
投資対象商品	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託 (従来のつみたてNISA対象商品と同様)	上場株式・投資信託等 (①整理・監理銘柄 ②信託期間20年未満、毎月分配型およびデリバティブ取引を用いた一定の投資信託等を除外)
対象年齢	その年の1月1日において18歳以上	
従来の制度と新しいNISA制度との関係	従来のつみたてNISAおよび一般NISAの勘定に受け入れている投資信託等は、非課税保有限度額の合計額に含まれません。従来のつみたてNISAおよび一般NISAの勘定に受け入れている投資信託等はそれぞれの非課税保有期間が終了するまで非課税で保有することができます(非課税保有期間終了時に課税口座に移管されます)。	

(注1) つみたて投資枠・成長投資枠の勘定を設定した時から10年経過した日に(それ以降は5年経過ごと)、お客様の氏名・住所の再確認を行います。
(注2) お客様の非課税保有限度額については、金融機関が一定のクラウドを利用して提供する情報を基に国税庁が管理します。

2024年からの新しいNISA制度のポイント

シンプルでわかりやすく、より使い勝手の良い制度に生まれ変わりました!

POINT1

非課税保有期間の無期限化

従来のNISA制度では、つみたてNISAで最長20年間、一般NISAで最長5年間と、非課税保有期間が限られていました。しかし、2024年1月からスタートした新しいNISA制度では、非課税保有期間がつみたて投資枠・成長投資枠とともに無期限になっています。

POINT2

口座開設期間の恒久化

これまでNISA制度は、新規投資ができる期限に定めがある暫定的な制度でしたが、2024年からは、期限の定めがない恒久的な制度となりました。
※ジュニアNISAを利用した新規投資は2023年末をもって終了しています。

POINT3

つみたて投資枠と成長投資枠の併用が可能

NISA口座につみたて投資枠と成長投資枠の勘定が毎年設定され、同一年に双方の併用が可能です。

POINT4

非課税保有限度額は、全体で1,800万円

新しいNISA制度では、「非課税保有限度額」で残高の管理がされ、簿価ベースで合計1,800万円(うち成長投資枠は1,200万円)まで保有できます。
また、換金した場合には再利用ができます。

POINT5

年間投資枠の拡大

従来のNISA制度での年間投資上限額は、つみたてNISAを選んだ場合は40万円、一般NISAを選んだ場合は120万円でしたが新しいNISA制度では最高360万円と大幅に拡大しています。
内訳としてはつみたて投資枠がつみたてNISAの3倍の年間120万円、成長投資枠が一般NISAの2倍の年間240万円です。

NISA制度 よくある質問!

Q 每月分配型投資信託は、なぜNISA制度の対象ではないのですか?

A NISA制度は、資産形成を支援するための制度です。毎月分配型投資信託は悪い投資信託ではありませんが、資産形成の支援というより、運用しながら使うことに適した投資信託だからです。

Q 2024年1月にA投資信託を成長投資枠で200万円購入しました。5月にその投資信託を全部解約した場合、同じ年に再度240万円まで成長投資枠を利用して購入することはできますか?

A できません。年間投資枠(つみたて投資枠120万円、成長投資枠240万円)を再利用することはできません。

Q 一般NISAの勘定に受け入れている投資信託を、成長投資枠の勘定に移管することはできますか?

A できません。そのため、一般NISAの勘定に受け入れている投資信託は、非課税期間終了時に、その時の時価で課税口座(特定口座・一般口座)に移管することになります。

Q 一般NISAまたはつみたてNISAの勘定に受け入れている投資信託の金額は、「非課税保有限度額」に加算されますか?

A 加算されません。2024年以降、新しいNISAを利用して購入した分から、非課税保有限度額の計算がされます。

投資信託の特徴

投資信託とは、多くの投資家から集めたお金をひとつの大きな資金にまとめて運用する金融商品です。資産運用の専門家が国内外の株式や債券などに分散投資して、運用で得られた収益が投資家の投資額に応じて分配されます。



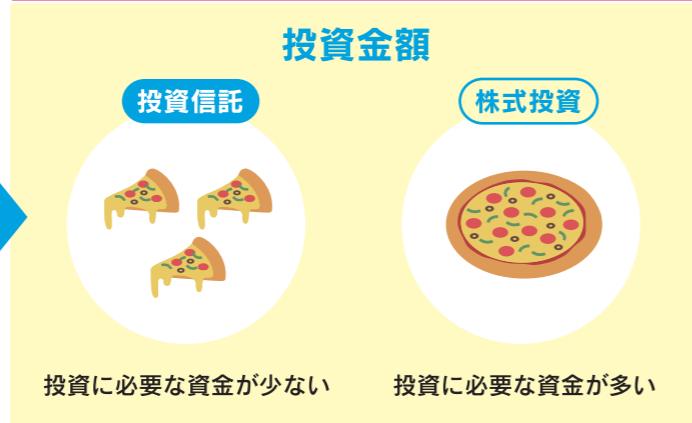
POINT1 | 運用はプロが代行



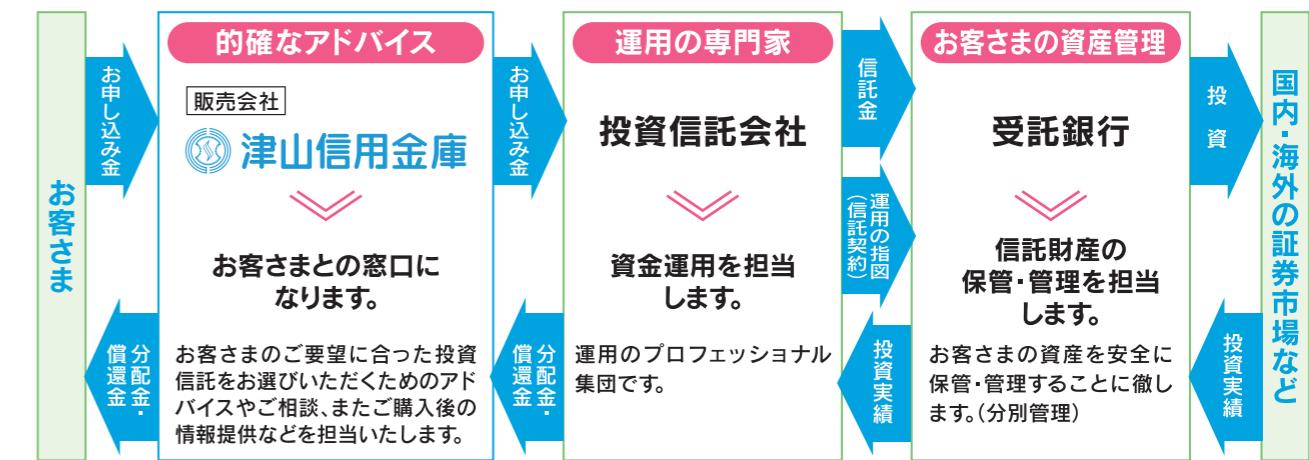
POINT2 | 手軽に分散投資



POINT3 | 少額から始められる



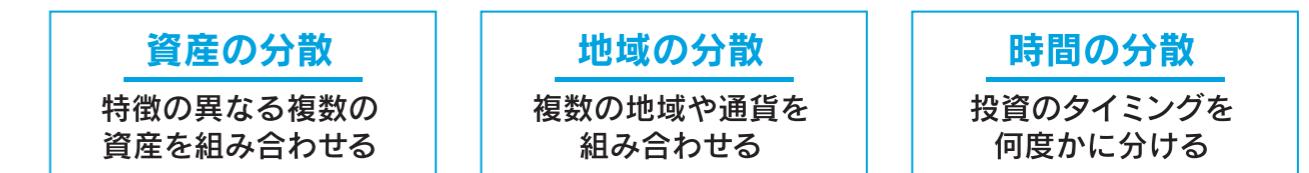
投資信託のしくみ



各資産の特徴



投資の分散方法の種類



投資信託に関するリスク

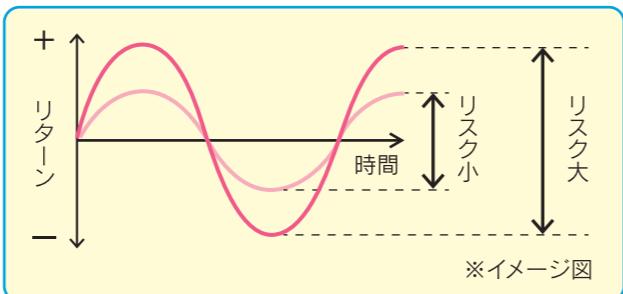
ご提案するファンドは、値動きのある有価証券に投資いたしますので、主に下記のリスクにより基準価額が変動いたします。したがいまして、元本が保証されているものではありません。投資信託の運用による損失はお客様にご負担いただくことになります。その他のリスクおよび詳細につきましては、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)に記載しておりますので必ずご覧ください。

主なリスク

価格	価格変動リスク	組入れている株式や債券等の価格が国内外の政治・経済情勢・企業の業績・市場の需給等により変動するリスク
金利	金利変動リスク	組入れている債券等の価格が金利の変動で上下するリスク 一般的に金利水準が上昇した場合には、債券の価格が下落します。また、債券の残存年数が長いほど金利変動リスクは大きくなります。
信用	信用リスク	株式や債券等の価格が発行体の経営、財務状況および外部評価の変化等により下落するリスク
為替	為替変動リスク	投資している国の通貨が日本円に対して変動するリスク 投資している国の通貨が円に対して弱くなると(円高)、ファンドの基準価額の下落要因になります。
リート	リートに関するリスク	火災・自然災害や不動産にかかる法制度の変更等の影響を受けて投資先の不動産の価値が下落するリスク ファンドが投資する不動産投資信託(リート)の価格が下落した場合には基準価額が下落する要因となります。
流動性	流動性リスク	有価証券を売買する際に、市場規模や取引量が少ないために、取引が実行できない、または不利な条件での取引を強いられることにより、価格が下落するリスク
カントリ	カントリーリスク	投資した国・地域の政治・経済状況の変化により、証券市場や為替市場などの混乱の影響を受け価格が下落するリスク

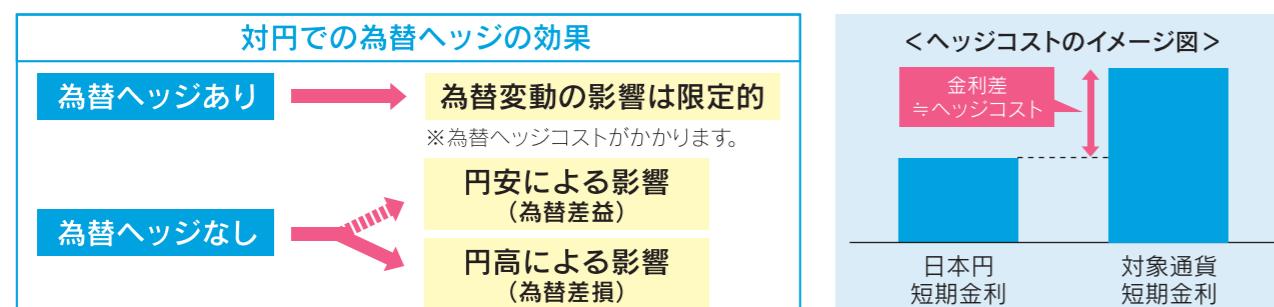
リスクとリターンの考え方

- 「投資のリスク」とは損をすることだけを示すのではなく、利益が出たり、損をしたりする「価格の振れ幅」のことをいいます。
- 投資信託は投資対象によりさまざまなタイプがありますが、一般的に大きいリターン(収益)が期待できるファンドは、リスク(価格の振れ幅)も大きく、反対にリスクが小さいファンドは期待できるリターンも小さくなる傾向があります。



為替ヘッジについて

為替ヘッジとは、為替予約などを通じてあらかじめ将来取引する為替レートを確定することです。為替ヘッジによって、投資対象通貨の為替変動の影響を抑える効果が期待できます。対円で為替ヘッジを行う場合、一般的に円よりヘッジ対象通貨の短期金利が高いと、金利差相当分の為替ヘッジコストが発生します。



(注)上記は、対円での為替ヘッジコスト(費用)を説明するイメージです。日本円の短期金利が為替ヘッジ対象通貨の短期金利を上回ると、為替ヘッジプレミアム(収益)となります。

投資信託の収益分配金に関する留意事項

●分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。なお、分配金の有無や金額は確定したものではありません。

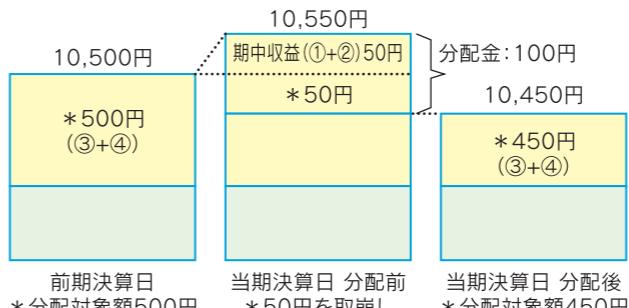
投資信託で分配金が支払われるイメージ



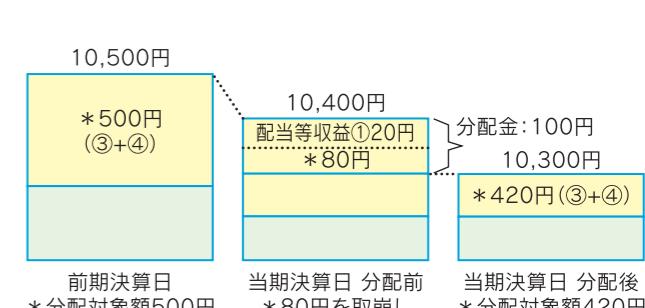
●分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合(国内籍投信)

前期決算から基準価額が上昇した場合



前期決算から基準価額が下落した場合



①配当等収益(経費控除後)、②有価証券売買益・評価益(経費控除後)、③分配準備積立金、④収益調整金

上記いずれの場合も分配金受取額は同額ですが、基準価額の増減により、投資信託の損益状況はそれぞれ異なった結果となっています。このように、投資信託の収益については、分配金だけに注目するのではなく、「分配金の受取額」と「投資信託の基準価額の増減額」の合計額でご判断ください。

※上図はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

●受益者(投資者)のファンドの購入価額によっては、分配金の一部またはすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。



(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

投資信託に係る手数料等について

ご購入時	購入時手数料	ご購入時に直接ご負担いただく費用で、買付時の基準価額に最高3.3%(消費税込)で当金庫が定める率を乗じて得た額がかかります。
保有時	運用管理費用 その他	保有時に間接的にご負担いただく費用で、原則として、信託財産の純資産総額に最高年約2.420%(消費税込)を乗じて得た額が日々計算され、信託財産の中からご負担いただきます。
ご換金時	信託財産留保額	ご換金時にご負担いただく費用で、換金時の基準価額から基準価額に最高0.3%を乗じて得た額を控除した額にて換金代金が算出されます。

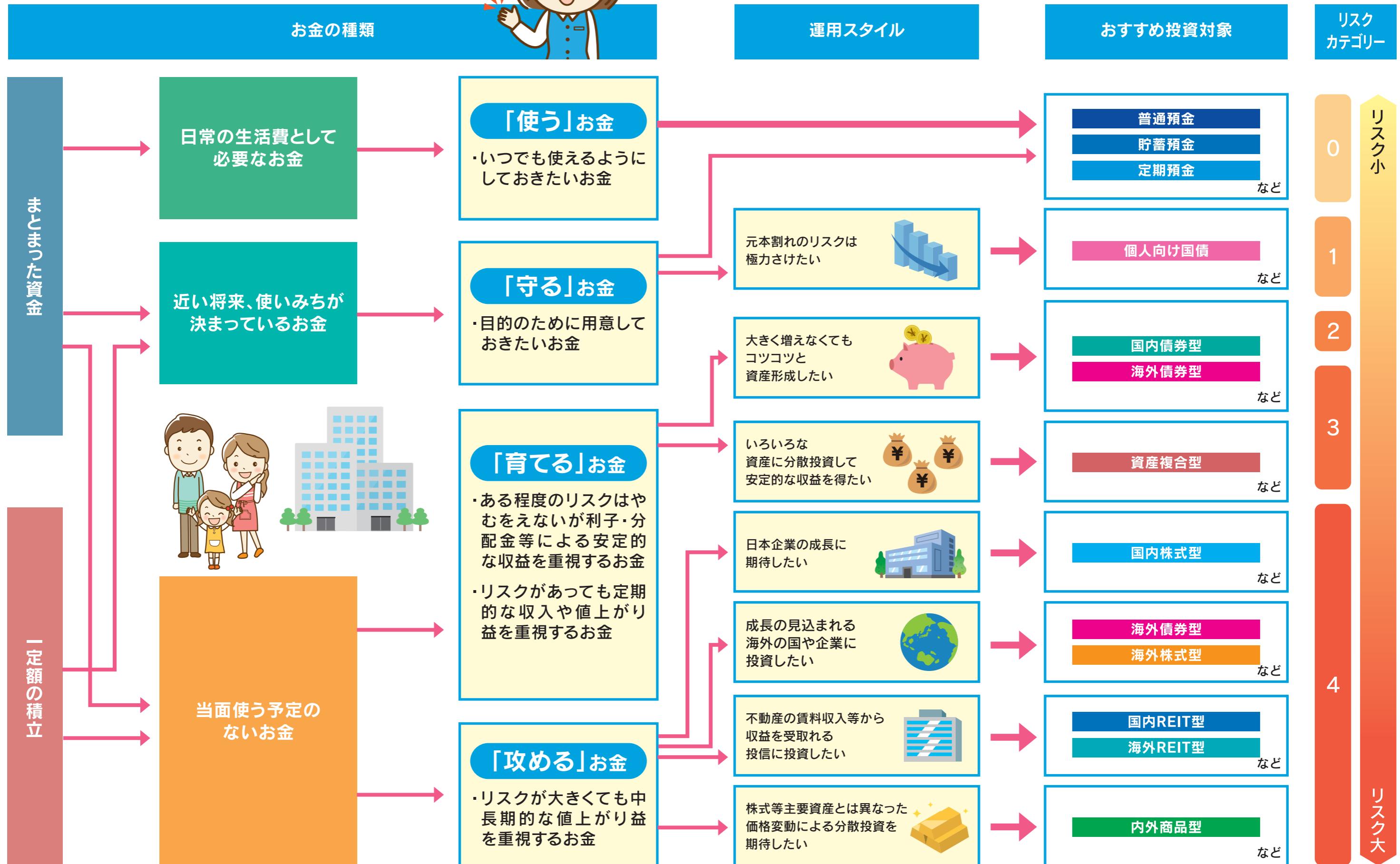
※その他詳細につきましては、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)等をご覧ください。

※なお、投資信託に関する手数料等の合計は、お申込額、保有期間等により異なりますので表示することはできません。

ファンドの選び方

お客様に合った商品は？

目的に合ったファンドを見つけましょう。



お取扱いファンド

ファンド名・投信委託会社	ファンドの特徴	購入時手数料(税込)	運用管理費用(信託報酬・税込)	信託財産留保額	換金代金の入金(申込日から起算)	決算日(休日の場合は翌営業日)	分配金受取	リスクの考え方・投資目的	リスク	価格変動リスク	金利変動リスク	信用リスク	為替変動リスク	リートリスク	流動性リスク	カントリーリスク
資産複合型																
しんきん3資産ファンド(1年決算型) (しんきんアセットマネジメント投信)	3つの異なる資産(国内株式・外国債券・国内不動産投資信託)におおよそ同程度の金額配分で分散投資します。原則として為替ヘッジしません。	2.2%	年1.001%	0.3%	5営業日目	毎年9月20日	○	3		価格	金利	信用	為替	リート	流動性	カントリー
しんきんグローバル6資産ファンド(1年決算型) (しんきんアセットマネジメント投信)	6つの異なる資産(国内株式・海外株式・国内債券・海外債券・国内不動産投資信託・海外不動産投資信託)におおよそ同程度の金額配分で分散投資します。原則として為替ヘッジしません。	2.2%	年1.111%	0.3%	5営業日目	毎年6月12日	○	3		価格	金利	信用	為替	リート	流動性	カントリー
のむラップ・ファンド(保守型) (野村證券)	国内株式・海外株式・国内債券・海外債券・海外不動産投資信託を主要な投資対象とし、安定した収益確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的とした運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	1.1%	年1.188%	0.3%	5営業日目	毎年2月18日	○	3		価格	信用	為替	リート			
のむラップ・ファンド(普通型) (野村證券)	国内株式・海外株式・国内債券・海外債券・海外不動産投資信託を主要な投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的とした運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	1.1%	年1.353%	0.3%	5営業日目	毎年2月18日	○	3		価格	信用	為替	リート			
のむラップ・ファンド(積極型) (野村證券)	国内株式・海外株式・国内債券・海外債券・海外不動産投資信託を主要な投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的とした積極的な運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	1.1%	年1.518%	0.3%	5営業日目	毎年2月18日	○	3		価格	信用	為替	リート			
海外REIT型																
SMT グローバルREIT インデックス・オープン (三井住友トラスト・アセットマネジメント)	日本を除く世界各国の取引所に上場している(予定含む)不動産投資信託を主要投資対象とし、S&P先進国REIT指数に連動する投資成果を目指して運用を行います。	2.2%	年0.605%	0.05%	5営業日目	毎年5、11月の各10日	○	4		価格	金利	信用	為替	リート	流動性	
国内REIT型																
SMT J-REIT インデックス・オープン (三井住友トラスト・アセットマネジメント)	東京証券取引所に上場している(予定含む)不動産投資信託を主要投資対象とし、東証REIT指数に連動する投資成果を目指して運用を行います。	2.2%	年0.44%	0.05%	5営業日目	毎年5、11月の各10日	○	4		価格	金利	信用	為替	リート	流動性	
しんきんJリートオープン(1年決算型) (しんきんアセットマネジメント投信)	国内金融商品取引所に上場している(予定含む)不動産投資信託証券に投資します。	2.2%	年1.023%	0.3%	4営業日目	毎年1月20日	○	4		価格	金利	信用	為替	リート	流動性	
国内株式型																
しんきんインデックスファンド225 (しんきんアセットマネジメント投信)	日経平均株価(日経225)の動きに連動する投資成果の獲得を目指します。	なし	年0.88%	なし	4営業日目	毎年1月13日	—	4		価格	信用			流動性		
しんきんJPX日経400オープン (しんきんアセットマネジメント投信)	JPX日経インデックス400の動きに連動する投資成果の獲得を目指します。	1.1%	年0.66%	なし	4営業日目	毎年6月5日	○	4		価格	信用			流動性		
しんきん好配当利回り株ファンド (しんきんアセットマネジメント投信)	国内金融商品取引所に上場し、配当利回りが高い企業の株式に投資します。	1.1%	年1.1%	0.3%	4営業日目	毎年8月6日	○	4		価格	信用			流動性		
One国内株オープン(愛称:自由演技) (アセットマネジメントOne)	国内の上場株式を投資対象とし、投資環境の変化に応じて、成長系(グロース系)、割安系(バリュー系)、大型、中小型といった視点等から、その局面で最適と思われる投資スタイルに適宜変更しながら運用を行います。	3.3%	年1.76%	0.3%	5営業日目	毎年8月29日	○	4		価格	信用			流動性		
新成長株ファンド(愛称:グローイング・カバーズ) (明治安田アセットマネジメント)	国内金融商品取引所に上場し、新たな成長局面に入りつつあると判断される成長企業の株式に厳選投資します。	3.3%	年1.87%	0.3%	5営業日目	毎年4月25日	○	4		価格	信用			流動性		

(注1)このページは当金庫で取扱う投資信託を一覧にしたものであり、各商品の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)等をよくご覧ください。

(注2)購入時手数料につきましては、当金庫における販売手数料を記載しております。手数料その他費用の詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)等をよくご覧ください。

(注3)投資信託のリスクについては、投資信託説明書(交付目論見書)等をご参照ください。

(注4)分配金受取は、原則として決算日から起算して5営業日目に振り込まれます。

リスクの考え方・投資目的

リスクの考え方・投資目的によって6段階に分類。数字が小さいほどリスクは小さく、数字が大きいほどリスクは大きいことを表します。

リスク	リスクの考え方・投資目的
0	元本の安全性を重視し、価格変動による元本割れの可能性のある運用は避けたい
1	収益性が低くてもリスクが小さいことを優先
2	ある程度のリスクはやむをえないが利子・分配金による安定的な収入を重視
3	リスクがあつても定期的な収入や値上がり益を重視
4	リスクがあつても中長期的な値上がり益を重視
5	リスクがあつても短期的な値上がり益を重視

ファンド名・投信委託会社	ファンドの特徴	購入時手数料(税込)	運用管理費用(信託報酬・税込)	信託財産留保額	換金代金の入金(申込日から起算)	決算日(休日の場合は翌営業日)	分配金受取	リスクの考え方・投資目的	リスク
海外株式型									
しんきんS&P500インデックスファンド (しんきんアセットマネジメント投信)	米国の代表的株価指数であるS&P500指数に連動する投資成果を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	2.2%	年0.4565%	なし	5営業日目	毎年12月20日	○	4	価格 信用 為替 流動性 カントリ
しんきん世界好配当利回り株ファンド(1年決算型) (しんきんアセットマネジメント投信)	日本を除く世界の先進国の配当利回りが高い企業の株式に投資します。原則として為替ヘッジしません。	2.75%	年1.463%	0.3%	5営業日目	毎年5月10日	○	4	価格 信用 為替 流動性 カントリ
SMTグローバル株式インデックスオープン (三井住友トラスト・アセットマネジメント)	日本を除く世界の主要国の中でも、MSCIコクサイインデックスに連動する投資成果を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	2.2%	年0.55%	0.05%	5営業日目	毎年5、11月の各10日	○	4	価格 信用 為替
三菱UFJNASDAQオープン(Bコース) (三菱UFJアセットマネジメント)	NASDAQ上場株式を主要な投資対象とし、新技術・新製品開発力、優れたビジネスモデル、マーケティング力に着目し、長期的な成長が期待できる企業を選定し、キャピタルゲインの積極的な獲得を目指します。原則として為替ヘッジしません。	3.3%	年1.672%	0.15%	6営業日目	毎年7月31日	○	4	価格 信用 為替 流動性
グローバルヘルスケア＆バイオファンド(愛称:健次) (三菱UFJアセットマネジメント)	日本を含む世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、衣料製品、医療・健康サービス関連企業等の株式に分散投資を行います。原則として為替ヘッジしません。	3.3%	年2.420%	0.3%	5営業日目	毎年2、8月の各27日	○	4	価格 為替
ダイワインド株ファンド(愛称:パワフルインド) (大和アセットマネジメント)	インドの企業の株式の中から、企業のファンダメンタルズや成長性等を総合的に勘案して選定した銘柄に分散投資を行います。原則として為替ヘッジしません。	3.3%	年1.848%	なし	6営業日目	毎年3、6、9、12月の各7日	○	4	価格 為替 カントリ
国内債券型									
日本物価連動国債ファンド (大和アセットマネジメント)	わが国の物価連動国債に投資を行います。	1.1%	年0.649%	0.1%	4営業日目	毎年3、9月の各10日	○	2	価格 信用
ニッセイ日本インカムオープン(年1回決算型) 愛称:Jボンド(年1回決算型) (ニッセイアセットマネジメント株)	社債を中心とした多種多様な国内債券(国債、社債、ABS等)に投資し、債券の残存期間ごとに等額投資を行います。	1.1%	年0.1595%以内	なし	5営業日目	毎年9月20日	○	2	価格 金利 信用 流動性
海外債券型									
SMTグローバル債券インデックスオープン (三井住友トラスト・アセットマネジメント)	日本を除く世界の主要国の中でも、FTSE世界国債インデックスに連動する投資成果を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	2.2%	年0.55%	0.05%	5営業日目	毎年5、11月の各10日	○	3	価格 金利 信用 為替
しんきん海外ソブリン債セレクション (欧州ソブリン債ポートフォリオ) (しんきんアセットマネジメント投信)	主に欧州のソブリン債に投資し、ユーロ建債券による運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	1.65%	年1.045%	0.1%	5営業日目	毎年2、5、8、11月の各15日	○	3	金利 信用 為替 流動性 カントリ
しんきん海外ソブリン債セレクション (米国ソブリン債ポートフォリオ) (しんきんアセットマネジメント投信)	主に米国のソブリン債に投資し、米ドル建債券による運用を行います。原則として為替ヘッジしません。							3	金利 信用 為替 流動性 カントリ
しんきん海外ソブリン債セレクション (欧米ソブリン債ポートフォリオ) (しんきんアセットマネジメント投信)	主に欧州と米国のソブリン債に約50%ずつ投資し、ユーロと米ドル建債券による運用を行います。原則として為替ヘッジしません。							3	金利 信用 為替 流動性 カントリ
ニッセイパトナムインカムオープン (ニッセイアセットマネジメント株)	主に米ドル建の多種多様な債券(米国国債、モーゲージ証券、米国社債、ハイイールド債、米国外公社債など)に幅広く分散投資を行います。原則として為替ヘッジしません。	2.75%	年1.65%	なし	5営業日目	毎年1、4、7、10月の各15日	○	3	価格 金利 信用 為替 流動性
内外商品型									
ゴールドファンド(為替ヘッジなし) (日興アセットマネジメント)	日本を含む世界の金融商品取引所に上場する、金地金(きんじかね)価格への連動を目指す上場投資信託に投資します。原則として為替ヘッジしません。	2.2%	年0.407%	なし	5営業日目	毎年7月8日	○	4	価格 信用 為替 流動性

(注1)このページは当金庫で取扱う投資信託を一覧にしたものであり、各商品の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)等をご覧ください。

(注2)購入時手数料につきましては、当金庫における販売手数料を記載しております。手数料その他費用の詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)等をご覧ください。

(注3)投資信託のリスクに関しては、投資信託説明書(交付目論見書)等をご参照ください。

(注4)分配金受取は、原則として決算日から起算して5営業日目に振り込まれます。

リスクの考え方・投資目的

リスクの考え方・投資目的によって6段階に分類。数字が小さいほどリスクは小さく、数字が大きいほどリスクは大きいことを表します。

リスク	リスクの考え方・投資目的
0	元本の安全性を重視し、価格変動による元本割れの可能性のある運用は避けたい
1	収益性が低くてもリスクが小さいことを最優先
2	ある程度のリスクはやむをえないが利子・分配金による安定的な収入を重視
3	リスクがあつても定期的な収入や値上がり益を重視
4	リスクがあつても中長期的な値上がり益を重視
5	リスクがあつても短期的な値上がり益を重視

ファンド名・投信委託会社	ファンドの特徴	購入時手数料(税込)	運用管理費用(信託報酬・税込)	信託財産留保額	換金代金の入金(申込日から起算)	決算日(休日の場合は翌営業日)	分配金受取	リスクの考え方・投資目的	リスク
【つみたて投資枠 対象商品】									
資産複合型									
たわらノーロードバランス(8資産均等型) 〈アセットマネジメントOne〉	8つのマザーファンドへ均等に投資することを通じて、実質的に国内外の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資します。原則として為替ヘッジしません。	なし	年0.143%	なし	6営業日目	毎年10月12日	—	3	価格 金利 信用 為替 リート カントリー
国内株式型									
たわらノーロード日経225 〈アセットマネジメントOne〉	日経平均株価(日経225)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。	なし	年0.143%	なし	5営業日目	毎年10月12日	—	4	価格 信用 流動性
たわらノーロードTOPIX 〈アセットマネジメントOne〉	東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。	なし	年0.187%	なし	5営業日目	毎年10月12日	—	4	価格 信用 流動性
外国株式型									
たわらノーロード先進国株式 〈アセットマネジメントOne〉	MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	なし	年0.09889%	なし	5営業日目	毎年10月12日	—	4	価格 信用 為替 流動性
たわらノーロード先進国株式(為替ヘッジあり) 〈アセットマネジメントOne〉	MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。原則として対円での為替フルヘッジを行います。	なし	年0.22%	なし	5営業日目	毎年10月12日	—	4	価格 信用 為替 流動性
たわらノーロード新興国株式 〈アセットマネジメントOne〉	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)の動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	なし	年0.1859%	0.3%	6営業日目	毎年10月12日	—	4	価格 信用 為替 流動性 カントリー
たわらノーロード S&P500 〈アセットマネジメントOne〉	米国の代表的株価指数であるS&P500指数に連動する投資成果を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	なし	年0.09372%	なし	5営業日目	毎年10月12日	—	4	価格 信用 為替 流動性
たわらノーロード全世界株式 〈アセットマネジメントOne〉	MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。原則として為替ヘッジしません。	なし	年0.1133%	なし	6営業日目	毎年10月12日	—	4	価格 信用 為替 流動性 カントリー
【新NISA 受入対象外商品】									
資産複合型									
しんきん3資産ファンド(毎月決算型) 〈しんきんアセットマネジメント投信〉	3つの異なる資産(国内株式・外国債券・国内不動産投資信託)に分散投資します。原則として為替ヘッジしません。	2.2%	年1.001%	0.3%	5営業日目	毎月20日	○	3	価格 金利 信用 為替 リート 流動性 カントリー
しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型) 〈しんきんアセットマネジメント投信〉	6つの異なる資産(国内株式・海外株式・国内債券・海外債券・国内不動産投資信託・海外不動産投資信託)におおよそ同程度の金額配分で分散投資します。原則として為替ヘッジしません。	2.2%	年1.155%	0.3%	5営業日目	毎月12日	○	3	価格 金利 信用 為替 リート 流動性 カントリー
国内REIT型									
しんきんJリートオープン(毎月決算型) 〈しんきんアセットマネジメント投信〉	国内金融商品取引所に上場している(予定含む)不動産投資信託証券に投資します。	2.2%	年1.045%	0.3%	4営業日目	毎月20日	○	4	価格 信用 リート 流動性
海外株式型									
しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型) 〈しんきんアセットマネジメント投信〉	日本を除く世界の先進国の配当利回りが高い企業の株式に投資します。原則として為替ヘッジしません。	2.75%	年1.54%	0.3%	5営業日目	毎月10日	○	4	価格 信用 為替 流動性 カントリー

(注1)このページは当金庫で取扱う投資信託を一覧にしたものであり、各商品の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)等をよくご覧ください。

(注2)購入時手数料につきましては、当金庫における販売手数料を記載しております。手数料その他費用の詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)等をよくご覧ください。

(注3)投資信託のリスクに関しては、投資信託説明書(交付目論見書)等をご参照ください。

(注4)分配金受取は、原則として決算日から起算して5営業日目に振り込まれます。

リスクの考え方・投資目的

リスクの考え方・投資目的によって6段階に分類。数字が小さいほどリスクは小さく、数字が大きいほどリスクは大きいことを表します。

リスク	リスクの考え方・投資目的
0	元本の安全性を重視し、価格変動による元本割れの可能性のある運用は避けたい
1	収益性が低くてもリスクが小さいことを最優先
2	ある程度のリスクはやむをえないが利子・分配金による安定的な収入を重視
3	リスクがあっても定期的な収入や値上がり益を重視
4	リスクが大きても中長期的な値上がり益を重視
5	リスクが大きても短期的な値上がり益を重視